



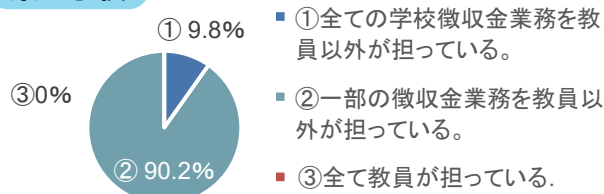
## Topics 「学校における働き方改革の推進に向けた取組状況調査」の結果について

令和6年1月に実施した「学校における働き方改革の推進に向けた取組状況調査」について、県立学校及び市町村立学校の取組状況を公表します。令和4年度との比較も掲載しますので、取組の参考にしてください。

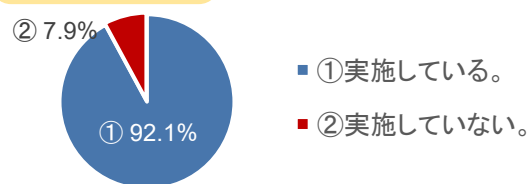
### ○学校徴収金の徴収・管理業務を教員以外の事務職員等が担う取組について

令和4年度

#### 県立学校

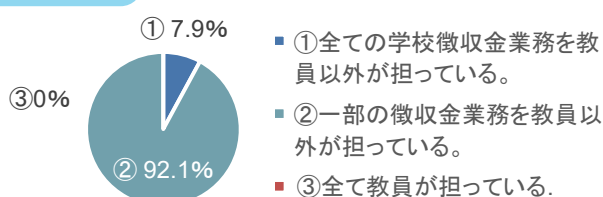


#### 市町村立学校

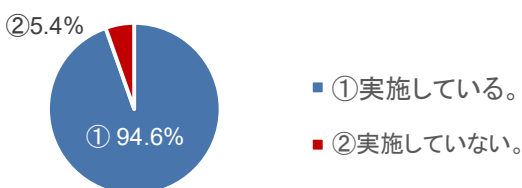


令和5年度

#### 県立学校



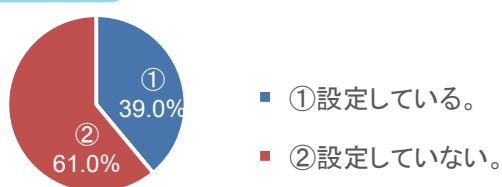
#### 市町村立学校



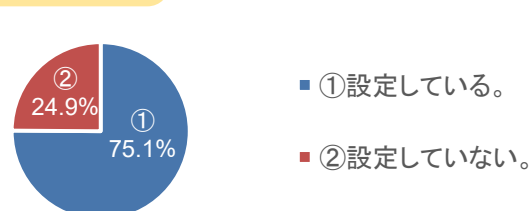
### ○定時退校日の設定について

令和4年度

#### 県立学校

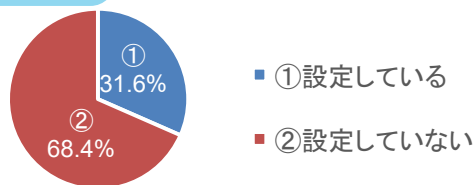


#### 市町村立学校

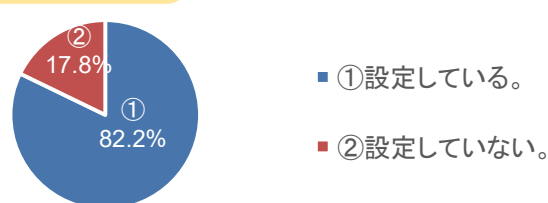


令和5年度

#### 県立学校



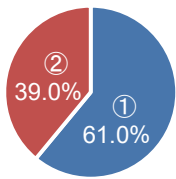
#### 市町村立学校



## ○学校閉庁日の設定について

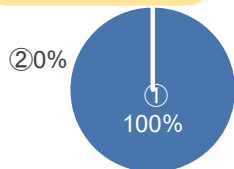
令和4年度

### 県立学校



- ①設定している。
- ②設定していない。

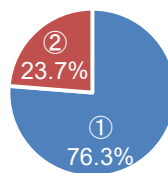
### 市町村立学校



- ①設定している。
- ②設定していない。

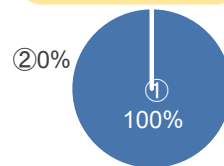
令和5年度

### 県立学校



- ①設定している
- ②設定していない

### 市町村立学校

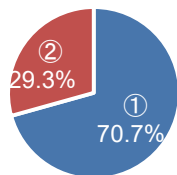


- ①設定している。
- ②設定していない。

## ○最終退校時刻の設定について

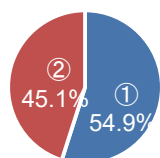
令和4年度

### 県立学校



- ①設定している。
- ②設定していない。

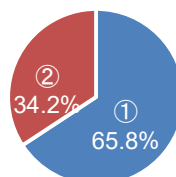
### 市町村立学校



- ①設定している。
- ②設定していない。

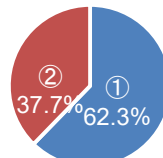
令和5年度

### 県立学校



- ①設定している
- ②設定していない

### 市町村立学校



- ①設定している
- ②設定していない

定時退校日を設定することは教職員のワークライフバランスを確保するうえで、重要な取組の一つです。もちろん、至急の業務がある場合は定時に帰れない日もあるかもしれませんが、早く帰るために業務の効率化を図ったり、取組を生徒や保護者に理解してもらうことで、学校全体の働き方改革の推進にも繋がります。また、平日の部活動休養日を同じ日に設定するなど、できることから取り組んでみてください。

## 働き方改革担当から

次期大綱・教育振興基本計画では、「学校におけるワークライフバランスを確保した働き方改革の推進」に取り組むこととしています。ワークライフバランスを確保することは、「二兎を追う」ことと似ていると思います。ことわざに「二兎を追う者は一兎をも得ず。」とありますが、昔の狩猟のやり方では、「一兎も得られない」ことはあったかもしれません。しかし、便利な道具が開発され、効率の良い方法が確立された現在では、計画を立て、それらの道具を活用することで、「二兎」またはそれ以上の成果を得ることができるのではないかと思います。

新しいツールを活用したり、業務を整理してやり方を工夫することで、「学校におけるワークライフバランスを確保した働き方改革」を推進したいですね。

●働き方改革につながる実践例やアイデア等を募集しています。右のQRコードより情報提供をお願いします。→ →

発行：高知県教育委員会事務局教職員・福利課

電話：088-821-4901 FAX：088-821-4725 E-Mail：[310601@ken.pref.kochi.lg.jp](mailto:310601@ken.pref.kochi.lg.jp)

